

## 第2章 児童生徒の保健と給食

### [1]学校保健

#### 1 児童生徒の体格

小学校においては、男女ともに身長、体重は、全国平均を上回る傾向にあるが、10年前と比較すると身長は下回る傾向にある。

中学校では、男女ともに身長、体重は、全国平均を上回っているが、10年前と比較すると下回る傾向にある。

高等学校では、男女ともに身長は全国平均を上回っているが、体重は全国平均を下回っている。また、10年前と比較すると身長、体重は下回る傾向にある。

市立小・中・高校児童生徒の平均体格と全国および10年前との比較 (△は下回っている)

性別	校種	項目 年齢	身長 (cm)			体重 (kg)			
			令和元年	令和元年	H21年	令和元	令和元年	H21年	
			札幌平均	全国との差	札幌との差	札幌平均	全国との差	札幌との差	
男	小学校	6	116.4	△ 0.1	△ 0.4	21.3	△ 0.1	△ 0.1	
		7	122.5	0.0	△ 0.3	24.3	0.2	0.0	
		8	128.3	0.2	△ 0.2	27.7	0.5	△ 0.1	
		9	133.9	0.2	△ 0.2	31.4	0.7	△ 0.2	
		10	139.3	0.5	△ 0.3	35.2	1.1	△ 0.2	
	中学校	11	145.8	0.6	△ 0.0	39.7	1.3	△ 0.1	
		12	154.2	1.5	0.2	45.6	1.6	△ 0.2	
		13	161.0	1.2	△ 0.3	50.0	1.2	△ 0.8	
		14	166.2	0.9	△ 0.1	55.1	1.1	△ 0.6	
		15	169.2	0.8	△ 0.1	58.2	△ 0.4	△ 1.1	
		16	170.2	0.3	△ 0.1	59.5	△ 1.1	△ 1.1	
高等学校	17	171.1	0.5	△ 0.5	61.2	△ 1.2	△ 1.1		
	18以上	169.5		0.7	60.3		△ 9.3		
	女	小学校	6	115.6	0.0	△ 0.2	20.8	△ 0.1	△ 0.1
			7	121.6	0.1	△ 0.2	23.6	0.1	0.1
			8	127.5	0.2	△ 0.4	26.6	0.2	△ 0.4
9			133.8	0.4	△ 0.3	30.3	0.3	△ 0.1	
10			140.6	0.5	△ 0.3	34.6	0.5	△ 0.4	
中学校	11	147.2	0.4	△ 0.3	39.3	0.2	△ 0.5		
	12	152.4	0.5	△ 0.3	44.0	0.3	△ 0.6		
	13	155.5	0.6	△ 0.1	47.4	0.2	△ 0.4		
	14	156.9	0.3	△ 0.2	50.0	0.1	△ 0.2		
	15	157.8	0.7	0.0	51.0	△ 0.6	△ 0.1		
	16	157.7	0.1	△ 0.3	51.8	△ 0.7	0.0		
高等学校	17	158.0	0.2	△ 0.3	52.1	△ 0.8	△ 0.3		
	18以上	157.7		△ 0.4	54.7		△ 2.7		

## 2 児童生徒の健康状態

### (1) 主な疾病等

定期健康診断の結果では、う歯、視力低下等が高率である。

#### 疾病等の昨年との比較

～札幌市学校保健統計より～

順位	校種 年度 区分	小 学 校				中 学 校						
		平成30年		令和元年		平成30年		令和元年				
		疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%			
1	う	歯	50.7	う	歯	49.1	裸眼視力1.0未満	47.4	裸眼視力1.0未満	47.5		
2	裸眼視力1.0未満	28.0	裸眼視力1.0未満	28.4	う	歯	41.9	う	歯	41.7		
3	鼻	疾	患	11.0	耳	疾	患	10.6	鼻	疾	患	9.2
4	耳	疾	患	10.1	鼻	疾	患	10.4	耳	疾	患	7.7
5	眼	疾	患	6.4	眼	疾	患	6.3	眼	疾	患	5.8
6	歯列不正咬合・顎関節異常	3.4	歯列不正咬合・顎関節異常	3.3	歯列不正咬合・顎関節異常	4.1	眼	疾	患	5.1		
7	皮膚	疾	患	1.7	肥	満	2.9	歯肉歯周疾患	2.5	歯肉歯周疾患	4.7	
8	肥	満	1.3	皮膚	疾	患	1.6	皮膚	疾	患	1.3	
9	歯肉歯周疾患	1.3	せき柱・胸郭・四肢	1.1	肥	満	0.4	せき柱・胸郭・四肢	2.4			

### (2) 口腔検査

う歯のない者は、小学校では全体の約51%、中学校では全体の約60%、高等学校では全体の約51%である。

#### 口腔検査結果(令和元年度)

( )は%

区 分	項目 性別	口 腔 検 査						
		受検者数	う			歯列咬合・顎関節 に異常がある者	歯肉歯周 疾患の者	口腔清掃の 悪い者
			ない者	処置済の者	未処置歯のある者			
小 学 校	男	44,655 (97.57)	22,111 (49.52)	12,368 (27.70)	10,178 (22.78)	1,388 (3.11)	456 (1.02)	893 (2.00)
	女	43,209 (97.73)	22,610 (52.33)	11,263 (26.07)	9,336 (21.61)	1,456 (3.37)	368 (0.85)	664 (1.54)
中 学 校	男	20,940 (95.10)	12,707 (60.68)	4,300 (20.53)	3,933 (18.78)	707 (3.38)	647 (3.09)	695 (3.32)
	女	20,110 (95.34)	11,725 (58.30)	4,646 (23.10)	3,739 (18.59)	602 (2.99)	303 (1.51)	333 (1.66)
高等学校	男	3,207 (96.95)	1,693 (52.79)	980 (30.56)	534 (16.65)	80 (2.49)	103 (3.21)	116 (3.62)
	女	3,876 (96.35)	1,896 (48.92)	1,306 (33.69)	674 (17.39)	90 (2.32)	34 (0.88)	30 (0.77)

### (3) 視力検査

視力1.0未満の者は、小学校では全体の約28%、中学校・高校では全体の約47%である。

#### 視力検査結果(令和元年度)

( )は%

区 分	項目 性別	検 査						矯正視力 受検者数
		総受検者数	受検者数	裸 眼 視 力 未満の者	そ の 内 訳			
					0.9~0.7	0.6~0.3	0.2以下	
小 学 校	男	45,284 (98.94)	39,992 (88.31)	10,184 (25.47)	3,471 (8.68)	4,858 (12.15)	1,855 (4.64)	5,292 (11.69)
	女	43,836 (99.15)	37,772 (86.17)	11,919 (31.56)	3,796 (10.05)	5,758 (15.24)	2,365 (6.26)	6,064 (13.83)
中 学 校	男	21,533 (97.81)	14,467 (67.19)	6,634 (45.86)	1,983 (13.71)	2,977 (20.58)	1,674 (11.57)	7,066 (32.81)
	女	20,698 (98.13)	11,828 (57.15)	5,843 (49.40)	1,644 (13.90)	2,620 (22.45)	1,579 (13.35)	8,870 (42.85)
高等学校	男	3,254 (98.37)	1,415 (43.48)	670 (47.35)	187 (13.22)	299 (21.13)	184 (13.00)	1,839 (56.52)
	女	3,935 (97.81)	1,442 (36.65)	676 (46.88)	214 (14.84)	303 (21.01)	159 (11.03)	2,493 (63.35)

(4) 心臓検診

問診票もしくは心音・心電図検査結果から、心臓検診判読委員会にて精密検査を勧められた者の割合（D/B）は高1が最も高く、次に中1が高い。精密検査を受けた者の有所見率（E/D）は小1が約47%で最も高い。

心臓検診受診状況(令和元年度)(小学校1年生・中学校1年生の心音・心電図検査, 高校1年生の心電図検査)

校種別	A 在籍者数	B 受検者数	要精検該当者数		有所見者数			受検率 (%)			有所見率 (%)			
			C 第1次 対象者数	D 第2次 対象者数 判読 委員会	E 計	F 病名の ついた 者	G 要観 察者	B/A	C/B	D/B	E/B	E/D	F/E	G/E
小1年	14,483	14,324	1,231	113	53	53	0	98.90	8.59	0.79	0.37	46.90	100.00	0.00
中1年	14,534	14,270	1,506	221	78	77	1	98.18	10.55	1.55	0.55	35.29	98.72	1.28
高1年	2,387	2,374	292	72	31	31	0	99.46	12.30	3.03	1.31	43.06	100.00	0.00
計	31,404	30,968	3,029	406	162	161	1	98.61	9.78	1.31	0.52	39.90	99.38	0.62

(5) 尿検査

第1次、第2次の尿検査結果から尿検査判定委員会に上げられる割合（E/B）は高校、中学校、小学校の順である。精密検査を受けた者の有所見率（G/F）は小学校が最も高く（約59%）、次いで高校（約38%）、中学校（約28%）となっている。

尿検査受診状況(令和元年度)

項目 校種別	A 在籍 者数	B 受検 者数	陽性者		E精密 検査該 当者判 定委員 会	精密検査			受検率 (%)					有所見率%		
			C 第1次	D 第2次		F 受検 者	G有 病名の ついた 者	異常 者 なし	B/A	C/B	D/B	E/B	F/E	G/B	G/F	
小学校	89,708	89,382	1,518	342	218	149	88	0	61	99.64	1.70	0.38	0.24	68.35	0.10	59.06
中学校	43,020	42,246	2,983	284	228	162	45	0	117	98.20	7.06	0.67	0.54	71.05	0.11	27.78
高校	7,039	6,841	574	40	38	29	11	0	18	97.19	8.39	0.58	0.56	76.32	0.16	37.93
計	139,767	138,469	5,075	666	484	340	144	0	196	99.07	3.67	0.48	0.35	70.25	0.10	42.35

## 〔2〕災害共済給付

学校教育において、児童・生徒の健康と安全を図っていく安全教育の役割はきわめて大きいものがある。独）日本スポーツ振興センターの災害共済給付は、学校の管理下において児童・生徒などに災害（負傷・疾病・障害・死亡）が発生した場合に、その医療費などの災害共済給付金の支給を行い、学校教育の円滑な実施が図られることを目的としている。

## 1 加入状況・災害発生件数と給付状況

校種別	年度	加入人員 (人)	加入率 (%)	災害発生 件数 (件)	給付金額		1件当たり の給付額 (円)	
					(医療費、障害・死亡見舞 金、供花料含む)	人員被災率 (%)		
					(円)			
幼稚園	30	673	100	41	92,420	6.09	2,254	
	01	663	100	33	200,562	4.98	6,078	
小学校	30	90,135	100	5,006	47,239,870	5.55	9,437	
	01	90,037	100	4,778	46,416,018	5.31	9,715	
中学校	30	43,361	100	4,330	85,512,564	9.99	19,749	
	01	43,030	100	4,514	81,763,720	10.49	18,113	
高等学校	30	7,299	100	626	23,727,428	8.58	37,903	
	01	7,314	100	698	18,306,774	9.54	26,227	
計	30	141,468	100	10,003	156,572,282	7.07	15,653	
	01	141,044	100	10,023	146,687,074	7.11	14,635	

## 2 傷害別発生状況(年次推移)

(発生件数：件)

校種別	年度	骨折	捻挫	脱臼	挫傷・ 打撲	靭帯 損傷	切傷	刺傷	割傷 裂傷	擦過傷	歯の傷	火傷	その他	計
幼稚園	30	4	0	5	16	0	3	3	1	5	1	0	3	41
	01	5	3	6	9	0	1	2	1	1	1	0	4	33
小学校	30	1,097	971	197	1,621	165	76	61	134	154	73	47	410	5,006
	01	1,030	964	181	1,634	150	82	44	112	173	69	21	318	4,778
中学校	30	1,154	1,079	89	1,015	330	30	23	28	18	12	13	539	4,330
	01	1,142	1,140	98	1,116	336	37	10	23	17	14	22	559	4,514
高等学校	30	126	141	13	157	81	3	2	2	4	7	1	89	626
	01	123	182	27	166	77	2	2	5	4	3	3	104	698
合計	30	2,381	2,191	304	2,809	576	112	89	165	181	93	61	1,041	10,003
	01	2,300	2,289	312	2,925	563	122	58	141	195	87	46	985	10,023

## 3 場所別発生状況(令和元年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	学 校 内								学 校 外				計
		校 舎 内					校 舎 外			道 路	運 動 場	山 川	そ の 他	
		体 育 館	教 室	廊 下	階 段	そ の 他	屋 外 庭 場	プ ール	そ の 他					
小学校	発生件数(件)	1,605	792	216	237	147	988	23	36	523	8	98	105	4,778
	発生率(%)	33.6	16.6	4.5	5.0	3.1	20.7	0.5	0.8	10.9	0.2	2.1	2.2	100.0
中学校	発生件数(件)	2,411	213	176	142	35	821	2	8	136	466	53	51	4,514
	発生率(%)	53.4	4.7	3.9	3.1	0.8	18.2	0.0	0.2	3.0	10.3	1.2	1.1	100.0
高等学校	発生件数(件)	338	12	6	14	6	167	0	2	53	70	9	21	698
	発生率(%)	48.4	1.7	0.9	2.0	0.9	23.9	0.0	0.3	7.6	10.0	1.3	3.0	100.0

## 4 場合別発生状況(令和元年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	授業中	特別活動		課 外 指 導 中	休憩・ 昼休み	始業前	放課後	登下校中	その他	合 計
			児童生徒 活動中	学校行事							
小学校	発生件数(件)	1,591	415	188	6	1,754	136	167	521	0	4,778
	発生率(%)	33.3	8.7	3.9	0.1	36.7	2.8	3.5	10.9	0.0	100.0
中学校	発生件数(件)	1,283	62	208	2,490	258	27	75	110	1	4,514
	発生率(%)	28.4	1.4	4.6	55.2	5.7	0.6	1.7	2.4	0.0	100.0
高等学校	発生件数(件)	149	4	56	400	28	3	4	54	0	698
	発生率(%)	21.3	0.6	8.0	57.3	4.0	0.4	0.6	7.7	0.0	100.0

## 〔3〕学校給食

本市の小学校及び中学校における学校給食は、学校における教育活動の一環として、児童生徒の心身の健全な発達と地域社会における食生活の改善に寄与することを目標に、全校で完全給食を実施している。実施形態は、学校の実情にあわせ、自校で給食を調理する単独方式と、調理施設のある学校から調理施設のない学校へ給食を運搬する親子方式を併用している。

学校給食をより一層充実させるため、食事環境の改善、献立の工夫、ゆとりある喫食時間の確保、食教育の充実と家庭との連携強化を図っている。

## 1 小・中学校給食実施状況

(令和2年5月1日現在)

区分	給食形態別	校数(校)	児童生徒数(人)	実施率(%) (人員)
小学校	完全給食	198	89,596	100.0
中学校	完全給食	98	43,400	100.0
合計	完全給食	296	132,996	100.0

※ひまわり分校、のぞみ分校は含まない。中学校には開成中等教育学校（前期）を含む。

## 2 学校給食栄養摂取量

(令和元年度)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質エネルギー比 (%)	脂肪エネルギー比 (%)	無機質(mg)		ビタミン				
				カルシウム	鉄	A(μgRE)	B1(mg)	B2(mg)	C(mg)	
札幌市基準 (A)	小	650	13～20	25～30	350	3.0	170	0.40	0.40	20
	中	820	13～20	25～30	450	4.0	300	0.50	0.60	30
札幌市実施 献立(B)	小	651	13.9	28.0	357	3.0	244	0.41	0.51	30
	中	817	14.8	27.8	440	3.9	292	0.51	0.59	34
充足率(%) B/A×100	小	100%	-	-	102%	100%	144%	103%	128%	150%
	中	100%	-	-	98%	98%	97%	102%	98%	113%

## 3 親子単独給食別実施

(令和2年5月1日現在)

区分	小学校		中学校		計		
	学校数(校)	児童数(人)	学校数(校)	生徒数(人)	学校数(校)	児童生徒数(人)	
親子方式	親	81	37,789	39	16,889	120	54,678
	子	81	32,410	38	16,201	119	48,611
	計	162	70,199	77	33,090	239	103,289
単独方式	36	19,397	21	10,310	57	29,707	
合計	198	89,596	98	43,400	296	132,996	

※ひまわり分校、のぞみ分校は含まない。中学校には開成中等教育学校（前期）を含む。

4 給食費(完全給食)の状況

区分	年度	月徴収額	年間給食費	年間予定回数	一食単価	
小学校	R1	平成31年4月～令和2年2月	4,350円			低学年 260.72円 中学年 265.22円 高学年 268.81円
		令和2年3月(調整額)	1年 2,950円	1年 53,000円	1年 195回	
			2年 3,750円	2年 53,800円	2年 198回	
			3年 4,100円	3年 54,150円	3年 196回	
			4年 4,100円	4年 54,150円	4年 196回	
			5年 4,250円	5年 54,300円	5年 194回	
	R2	令和2年4月～令和3年2月	4,550円			低学年 269.49円 中学年 274.13円 高学年 277.81円
		令和3年3月(調整額)	1年 2,750円	1年 52,800円	1年 196回	
			2年 3,300円	2年 53,350円	2年 198回	
			3年 3,950円	3年 54,000円	3年 197回	
			4年 3,950円	4年 54,000円	4年 197回	
			5年 4,100円	5年 54,150円	5年 195回	
中学校	R1	平成31年4月～令和2年1月	5,000円			317.22円
		令和2年2月(調整額)	1～2年 5,000円			
			3年 6,100円	1年 62,450円	1年 189回	
		令和2年3月(調整額)	1年 4,950円	2年 62,100円	2年 188回	
			2年 4,600円	3年 58,600円	3年 177回	
			3年 0円			
	R2	令和2年4月～令和3年1月	5,250円			328.49円
		令和3年2月(調整額)	1～2年 5,250円			
			3年 6,950円	1年 62,700円	1年 191回	
		令和3年3月(調整額)	1年 4,950円	2年 62,050円	2年 189回	
			2年 4,300円	3年 59,450円	3年 181回	
			3年 0円			

5 特別支援学校の学校給食

(令和2年5月1日現在)

学校名	給食形態	児童・生徒数(人)	
豊明高等養護学校(高等部)	完全	117	
みなみの杜高等支援学校(高等部)	完全	164	
山の手養護学校	小学部	ミルク	5
	中学部	ミルク	7
	高等部	ミルク	12
豊成養護学校	小学部	完全	11
	中学部	完全	5
北翔養護学校	小学部	完全	14
	中学部	完全	4
	高等部	完全	10
合計	—	349	